

日本オペレーションズ・リサーチ学会関西支部シンポジウム2015

1. 趣旨：

平成27年9月3日、改正個人情報保護法と改正マイナンバー法が成立した。個人情報保護法は平成17年の全面施行後、初めての大きな改正である。この改正法は、「ビッグデータ」の有効活用を可能にすることを目指している。データサイエンスの領域から、匿名加工情報の利用などを通じたビジネスチャンスが生まれることが期待されている。その反面、プライバシー保護に対する安心を担保できるかについて、国民的なコンセンサスの醸成が必要と思われる。このような状況を鑑み、改正個人情報保護法と改正マイナンバー法を俯瞰し、データサイエンスの新時代の息吹を起こす契機となることを目指して、シンポジウムを開催する。

2. テーマ：個人情報保護法の改正とデータサイエンスの新潮流

3. 日時：平成27年11月14日（土）13:00～17:30

4. 場所：京都府立大学 稲盛記念会館 102講義室

〒606-8522

京都市左京区下鴨半木町1-5

京都府立大学へのアクセス：

http://www.kpu.ac.jp/contents_detail.php?co=kak&frmId=28

下鴨キャンパスのマップ：

http://www.kpu.ac.jp/contents_detail.php?co=cat&frmId=3883&frmCd=8-3-1-0-0

5. 定員：150名（事前申込不要，参加費無料）

6. 主催：公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会 関西支部

7. 協賛学会：

情報ネットワーク法学会，システム制御情報学会，ヒューマンインタフェース学会，

IEEE関西支部，電子情報通信学会関西支部，情報処理学会関西支部

8. オーガナイザ：吉富 康成（京都府立大学 大学院生命環境科学研究科 教授）

9. プログラム

(1) 13:00～13:05 開会あいさつ

岳 五一（甲南大学知能情報学部 教授，日本オペレーションズ・リサーチ学会関西支部長）

(2) 13:05～14:05

「個人情報保護法の改正とマイナンバー法施行」

岡村 久道（英知法律事務所 所長，弁護士，国立情報学研究所 客員教授）

14:05～14:10：休憩

(3) 14:10～15:10

「医療情報学における個人情報保護法改正の影響」

黒田 知宏（京都大学 医学部附属病院 医療情報企画部 教授）

15:10～15:20：休憩

(4) 15:20～16:20

「個人特定のリスクを低減させる匿名化技術」

千田 浩司（日本電信電話株式会社 NTTセキュアプラットフォーム研究所データセキュリティプロジェクト 主任研究員）

16:20～16:25：休憩

(5) 16:25～17:25

「データサイエンスを牽引するソフトウェア環境」

石田 基広（徳島大学 大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部 教授）

(6) 17:25～17:30 閉会あいさつ

吉富 康成（京都府立大学 大学院生命環境科学研究科 教授）

10.懇親会

(1) 時間：18：00～

(2) 場所：

下鴨芹生（<http://www.hotpepper.jp/strJ000439837/>）

〒606-0827 京都府京都市左京区下鴨西半木町82

Tel: 075-721-5846

地図：<http://loco.yahoo.co.jp/place/g-XfutiMSEOE2/map/>

(3) 参加費用：5,000円

(4) 参加申込：

11月11日（水）17:00までに、

吉富 康成（京都府立大学）へメール(E-mail: yoshitomi(at)kpu.ac.jp)でお知らせ下さい。

((at)を@に変更してメールして下さい)

11.問合せ先：吉富 康成（京都府立大学）

E-mail: yoshitomi(at)kpu.ac.jp, Tel&Fax:075-703-5432

((at)を@に変更してメールして下さい)

以上